

第6回新市建設計画策定小委員会（議事概要）

日 時 平成14年9月18日（水）PM1：30～PM3：02

場 所 久美浜町福祉センター

出席者数 18人（欠席2人）

傍聴者数 10人

主な議題

（1）協議第1号 新市建設計画について

・「2 峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町の現況」

（修正について）

・「新市建設計画中間案」

新市の将来像

新市のまちづくりの基本理念

新市の施策の基本方針

（2）次回の議題について

（3）次回の小委員会の日程等

議事経緯

委員長あいさつ

会議の成立確認

議題

（1）協議第1号 新市建設計画について

・「2 峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町の現況」

（修正について）

主な意見 特になし

・「新市建設計画中間案」

新市の将来像

新市のまちづくりの基本理念

新市の施策の基本方針

キャッチフレーズ

案1 かがやく人・豊かな自然・誇りある歴史がつなぐ、活気あふれるまち

案2 丹後の美しい海や豊かな自然を生かし活気あふれる心豊かなまち

案3 ひと・みず・みどり 歴史と文化で織りなす交流のまち

主な意見

- 委員 案2がよいと考えるが、「豊かな」が2つあり、最初の「豊かな」を抜いたらどうか。
- 委員 コンパクトで、目に映り、聞きやすいというように、流れ、音といった観点から案3がよい。
- 委員 案1がいいが、「かがやく人・豊かな自然、活気あふれるまち」としたらいいと考える。
- 委員 「新市のまちづくりの基本理念」の図からすると、案3がそれを表している。
- 委員長 本日は、3つのなかから2つ選び、協議会で決めていただくということで、また修正は後ですとして原案でよいと思われるもの1つに挙手を願う。結果、案1が5人、案2が4人、案3が8人ということになったので、案1と3を25日の協議会に持ってあがることとする。内容の修正についてはどうか。
- 委員 案3で「交流」は合わないのではずしたらどうか。
- 委員 新しい市の将来を考えると、交流は入れておいた方がよい。
- 委員 「歴史と文化で」となっているが、「歴史と文化が」とした方が、「ひと」が主語になって強いイメージになると考える。
- 委員 「歴史と文化を活かす交流のまち」とした方がよい。
- 委員長 丹後ちりめんを考え、「織りなす」ということばを使っている。
- 委員長 案3は「ひと・みず・みどり 歴史と文化が織りなす交流のまち」に修正し、案1についてはこのままでいきます。「新市のまちづくりの基本理念」についてはどうか。
- 委員 中心にある「人」という文字が貧弱である。基本理念に「ともに支え合い」とあり、一番大事な部分と考える。
- 委員 7つの基本方針の中に、「はぐくむ」が2つでてくるが、言葉を変えてはどうか。
- 委員長 もう一度検討する。
- 委員 「豊かな人間性をはぐくむ・・・」の中で、「個性を伸ばし、考える力を・・・」とあるが、個性を伸ばすというのは、近年したい放題、わがままということになってしまっているように感じる。個性を伸ばすのも大事だが、その前に「読み・書き・そろばん」といった基礎学力を徹底するというのが、新市の新しい教育では大事と考え、「個性を伸ばしの・・・」の前に「基礎学力の充実」「基礎基本を徹底させる」というような文言をいれてほしいし、新市の教育では重視してほしい。
- 委員長 各町の教育委員会と検討し、「新市の施策の方針」の中の文中に盛り込んでいきたい。
- 委員 新市の施策の方針を見て、今日までに具体的な部分の協議がなく、住民に対して新市の姿を提示し理解を得ていかなければならない中で、ことばだけでは現実的に住民の質問に対して満足に答えられないのではないかと。住民に対して一定の責任があると考えるので、月1回の小委員会だけでなくもっと汗を流して、論議をして作っていかなければならないと考える。また計画の趣旨の中で、新市建設計画に基づき新市において基本構想、基本計画、実施計画に委ねるとあるが、新市に委ねる部分とこの小委員会で決める部分を分ける必要があり、この小委員会でできることはやっておいた方がいいと考える。

委員長 施策の方針を協議していただくと、ある程度具体的なものが見えてくると考え、これを実際どうするかということの検討、実現を目指してどうするかなど、早急に協議していかねばならないと考えている。

委員 この小委員会でゼロから作るわけにはいかず、たたき台はいると考える。資料は事前配布されているので、何回も何回も読んで時には家族に意見を求めるなどしてこの場に出ている。これも、物事を進める上での一つのあり方と思う。

委員 「快適な暮らしをささえる・・・」の中で、「高度情報ネットワークを活かした行政サービスの充実」とあるが、行政サービスの充実はこれだけではないと思うので、「便利性を重視した」ということでもよいと考える。「行政サービスの充実」ということには、職員の資質の向上などを含んだものとすれば、末端を考えた、また見出しにも合ったものになると考える。大局的に見て、キャッチフレーズ、3つの基本理念、7つの方針が決まり、その後基本的政策がくれば、住民に対して絵に描いた餅とはならないと考える。

委員長 「高度情報ネットワークを活かした行政サービスの充実」というのは、ハード面のことを考えている。ソフト面については「自律的な市民参加によるまち」に表している。

委員 住民・福祉・教育小委員会では、各役場の事務事業の調整ということで現況の把握をしている中で、図書館等がある町には不足しているとか、中央的なものを決めるとかいった議論をしているが、この新市の施策の方針の「豊かな人間性・・・」の中の、「図書館・資料館等の文化・学習施設の充実・・・」といったことは、何をもとに、またどういう内容となっているのか。例えば、図書館を旧町ごとに建てるということなのか、そうでないのかということがはっきりしない中では小委員会での議論もすっきりしない。

副委員長 これは目標であり、一番基本になる部分なので早急に決めなければならない。この7つの方針の下の部分である具体的な施策に関しては、今後この小委員会で検討してもらわねばならない。しかし、コスト意識の中で何を優先していくか、どれを整備するかは考えていかねばならない。

委員 ここに文章化されていることには何か根拠があると思うが、小委員会でやっている議論との整合性はあるのか。将来的な事業等がある程度決まっているなら、小委員会に示してほしい。

委員長 これは総合計画と同じく、全てを網羅する形である。図書館問題など、例えば網野町の図書館を基地にして、他とネットワークするという方法もあり、建物を建てるだけが目的ではないので、そういったあたりで検討していただきたい。

委員 この小委員会は、全ての基本をなすものと考え、ここで協議されているものは新市の基本理念であり、この場で具体的な説明は難しいと考える。細かいことは他の小委員会におろし、協議していくのが普通だと思う。

委員 四国のある法定合併協議会では、建設計画に県の役割、事業への支援等について明記してあるが、要望すれば京都府としても可能であろうか。

京都府 合併協議の中で、そういったことでまとめれば、それを受け対応していく流れと考える。

(2) 次回の議題について
新市建設計画について

(3) 次回の小委員会の日程等

第7回新市建設計画策定小委員会

日程 平成14年10月17日(木) 午後1時30分

場所 峰山町役場 2階会議室

文責 峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会事務局
(速報のため、事後修正の可能性あり)